

令和5年度（2023年度）茨城県海外対象医師修学研修資金貸与制度（研修資金）募集要項

1 制度の目的

この制度は、外国の医学校において医学の課程を履修し、県内の医療機関において将来医師の業務に従事しようとする者に対して、修学研修資金を貸与するものです。県内の医療の充実に必要な医師の育成及び確保を図り、本県の医療の向上を目的としています。

2 応募資格

下記のア～ウのすべてに該当する者

ア 外国の医学校で^{※1}外国医学課程を修めて卒業し、かつ、外国医師免許を得た者

イ ^{※2}茨城県知事が指定する医療機関（主に臨床研修病院）において、診療やカンファレンス等の実習など医師の業務に従事するための研修を受けている者

ウ 茨城県知事が指定する医療機関において将来医師の業務に従事しようとする者

- ※1 外国医学課程とは、卒業後にEU（欧州連合）又は米国いずれかの州の医師免許が取得できる課程
- ※2 茨城県知事が指定する医療機関（主に臨床研修病院）については、「別紙（医療機関）」に記載の医療機関の中から研修先を決定してください。
- ※ 地域医療支援センターのホームページ内の「茨城県海外対象医師修学研修資金貸与制度ガイドブック」を必ず熟読のうえ、応募してください。
<URL><https://ibaraki-dl.jp>（イバラキドクターズライフ）

3 貸与金額及び貸与人数

1,500,000円（5人まで）

4 貸与時期

茨城県知事が指定する医療機関での研修を開始したとき（9月頃）に一括貸与

5 応募期間

令和5年（2023年）5月24日（水）～6月30日（金） 郵送の場合は必着

6 選考方法

選考方法は書類審査及び面接となりますが、面接は、以下のとおり実施します。詳細な時間などは別途連絡します。

実施日：令和5年（2023年）7月28日（金）

場所：Web面接

※ 面接はWebで実施（Webex Meetingsを使用）します。詳細は、応募者へ個別に御連絡します。

7 提出書類

応募期間中に次の書類を提出してください。

- ①応募書兼面接申込書
- ②面接票
- ③応募理由書
- ④外国医学課程の履修した科目の単位の取得を証する書類 ※
- ⑤外国の医学校を卒業したことを証する書類 ※
- ⑥外国の医師免許を受けたことを証する書類（写し） ※
- ⑦誓約書

※ ④～⑥の書類について、応募期間までに提出できない場合は、12 の問合せ先に連絡の上、発行され次第、提出するようにしてください。

8 面接後の手続

提出書類及び面接結果をもとに審査し、貸与者を決定します。貸与決定後、修学研修資金貸与のための契約を締結いたします。契約に必要な書類等は別途通知します。

9 返還の免除等

(1) 全額免除

国内医師免許を取得後、直ちに茨城県内の医療機関において臨床研修を受け、臨床研修修了後に引き続き茨城県知事が指定する医療機関で医師の業務に従事し、当該業務に従事した期間（臨床研修期間を含む）が、修学資金の貸与を受けた期間（研修資金の貸与を受けた場合にあっては、当該貸与期間に1年加算）の2分の3に相当する期間に達した場合、全額免除となります。ただし、当該期間が、9年以上の場合は9年、3年に満たない場合は3年となります。

〈例〉

- ・ 修学資金（6年）と研修資金の両方の貸与を受けた場合
 $(6年 + 1年) \times 1.5 = 10.5年 \geq 9年$
→ 従事した期間が9年に達したとき免除
- ・ 研修資金のみの貸与を受けた場合
→ 従事した期間が3年に達したとき免除

(2) 裁量免除

災害、死亡、疾病その他やむを得ない事由により医師業務の従事等ができなくなったとき、その他特に必要があると認められるときは、修学研修資金の返還の債務の全部又は一部を免除します。

10 返還

返還の免除事由（9 返還の免除等）に該当しなかったときは、貸与を受けた修学研修資金に※利息を付した金額を、返還義務が生じた日から1ヶ月以内に、全額一括返還していただきます。

また、国内医師免許を受ける前において、以下の場合についても、返還の対象となります。

- ・外国の医学校を卒業した後外国医師免許を得る場合にあっては、卒業後、遅滞なく外国医師免許を得なかったとき（医師国家試験等の受験が必要な場合は、試験は2回まで受験可能）。
- ・外国医師免許を得た後、直ちに医師法第11条第3号の厚生労働大臣の認定を受けなかったとき。（試験は1回のみ受験可能）
- ・医師法第11条第3号の認定を受けた後、遅滞なく国内医師免許を受けなかったとき（医師国家試験は2回まで受験可能）。

※ 貸与を受けた日の翌日以後180日を経過する日までの期間の日数に応じ、年10%の割合で計算した額。

11 その他

- ・キャリア形成支援

貸与決定者のキャリア形成については、茨城県地域医療支援センターのキャリアコーディネーター（医師）が、本人の希望（診療科や専門医資格取得など）を面談により確認しながら支援します。

12 関係書類提出先及び問合せ先

茨城県保健医療部医療局医療人材課医師確保グループ 担当 宮河

住所：〒310-8555 茨城県水戸市笠原町978-6

TEL：029-301-3191/FAX：029-301-3194/E-mail：i.doctor@pref.ibaraki.lg.jp

「茨城県海外対象医師研修資金制度」における研修生受入れ医療機関一覧

	病院名	人数	個人に用意されるもの	国家試験対策	研修料の徴収	食事	宿泊施設	内容	その他	申込時期	手続	8月卒業生以外の受入れ	情報提供、留意事項
1	総合病院水戸協同病院	1人	机	・指導医による臨床指導 ・診療・カンファレンス実習	無	補助無	特になし	-	・蔵書の利用 ・ネット利用環境(Wi-Fi等) ・自習環境あり	随時	書類選考、面接	可	臨床実習主体の研修となっています。
2	水戸済生会総合病院	1人	机	・指導医による臨床指導 ・診療・カンファレンス実習	無	補助無	不動産の紹介が可能	-	・蔵書の利用	6月まで	書類選考、面接	可	—
3	茨城県立中央病院	2人	机 パソコン ロッカー	・指導医による臨床指導	無	補助無	不動産の紹介が可能	-	・蔵書の利用 ・ネット利用環境(Wi-Fi等) ・自習環境あり(24時間利用可)	応相談	必要書類:卒業証明書 履歴書(当院様式) EU医師免許証写し	可	ハンガリー認定委員会(HAC)が公式に認定した病院です。
4	筑波記念病院	2~3人	机	・診療・カンファレンス実習	有 (1,650,000円)	補助有 (院内レストラン割引)	宿泊施設あり	利用者負担額: 月20,000円+光熱費	・蔵書の利用 ・ネット利用環境(Wi-Fi等) ・自習環境あり	6月下旬まで	書類選考、面接	不可	・住居については、寮の空き部屋がない場合は、各自で確保してください。
5	筑波大学附属病院	若干名	なし	診療・カンファレンス実習	有 (月28,286円(税別))	補助無	あり	利用者負担額: 10,000円~30,000円 ※共益費・光熱費除く	・蔵書の利用 ・自習環境あり	6月初旬まで	受入診療科による	可	—
6	筑波メディカルセンター病院	1人	机	診療・カンファレンス実習 ※国試対策ではなく実習として	無	補助無	特になし	—	・蔵書の利用 ・自習環境あり(8:30~17:30 まで利用可)	6月下旬まで	書類選考、面接	不可	国試対策ではなく、実習の受入れということを御理解ください。
7	筑波学園病院	1人	机	診療・カンファレンス実習	無	補助無	特になし	—	・蔵書の利用 ・ネット利用環境(Wi-Fi等)	6月下旬まで	書類選考、面接	可	
8	友愛記念病院	1人	机	診療・カンファレンス実習	無	補助有 (1日150円)	不動産の紹介が可能 宿泊補助	補助額:50,000円	・蔵書の利用 ・ネット利用環境(Wi-Fi等) ・自習環境あり	6月中旬まで	面接	可	・家賃補助については、医師免許取得後の臨床研修を当院で する意思がある方に限ります。 ・国試対策は、OJTを通してご自身で試験対策に取り組んで いただきます。ご自身からの要望を吸い上げ、臨床的視点を実 習していただく形となります。
9	水戸赤十字病院	1人	机	診療・カンファレンス実習	無	補助無	特になし		・蔵書の利用	6月上旬まで	面接	不可	・個人用PCの用意は難しいが、電子カルテのPCは利用可能。